



# 産直ニュース（農・畜・水産）19週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

\*納品書「次週以降のお届け」が上手く機能していません。果物類お届けは下表をご参考にして下さい。

## 今後のお届け品スケジュール

単協 支所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
19週	小梅					河内晩柑⑤			
	イエローキングメロン					パイナップル(ボゴール種)②			
20週						河内晩柑⑥			
	小玉すいか①(!)					パイナップル(ピーチ種)③			
21週						河内晩柑⑦			
	小玉すいか②(!)					パイナップル(ボゴール種)③			
22週						河内晩柑⑧			
	小玉すいか③(!)		肥後グリーンメロン①			パイナップル(ピーチ種)④			

\*(!)は調整の可能性有ります。

## お知らせ 産地情報

### ■予約さくらんぼ(米沢郷牧場) 今週配布の注文案内について

今シーズンのさくらんぼの開花は平年より10日以上前進し4月上旬中頃から始まりましたが、ちょうどその時期に広い範囲の冷え込みがあり、開花あるいは開花直前の花や蕾に凍霜害がおきています。同様の寒波は4月後半にもあり東北地方全体でさくらんぼに大きな被害が出ています。予約さくらんぼの産地である米沢郷牧場(山形県南部)も同様に被害を受け、ほとんど着果が見込めない園地もでています。又、現在着果が確認されたものもこれからの生理落果で落ちる可能性もある事から、最終的に出荷できる量の見通しはいまだに分からない状況です。



←5/10頃の状況

4月上旬から咲きだした花は、ダラダラと散発的に開花しており、いまだに咲いている花が見られます。

→のところに可愛い幼果(さくらんぼの子供)が見えます。

本来なら周りに咲いている花のほとんどに実が出来て、鈴なり状態の中で摘果(適正な数になるように摘み取る)するのですが、ほとんど実が着いていない状態で花が枯れ始めています。霜や低温で花や蕾段階のメシベが枯死した為、着果できなくなった結果です。

園地条件や地形によって被害状況は変わりますが、平年に比べてかなり収穫量は減る見通しです。被害直後から、できるだけ生きているメシベに受粉するよう手作業での交配を進めましたが、うまくカバーできるかはもう少し経たないと見えてこない状況です。

### ◇お届けできない場合もありますのでご承知ください

21週注文にてご注文頂いたさくらんぼは可能な限りお届けできるように対応しますが、今後の状況によってはお届けできない場合もありますので予めご承知をお願いします。